

(財)女性のためのアジア平和国民基金

# 第4回理事会

平成8年2月

## 第4回理事会議事録

財団法人女性のためのアジア平和国民基金

### 1、開催日時・場所

平成8年2月22日(木) 9:30~11:40  
基金事務局

### 2、出席者

#### ▼理事会

原理事長、有馬副理事長、金平理事、下村理事、山口理事

#### ▼オブザーバー

宮崎勇氏

内閣官房外政審議室/東審議官、松井審議官

外務省アジア局地域政策課/篠原地域調整官

#### ▼事務局

和田事務局長、安齋総務部長、多賀業務第一部長、

原田事務局員、岡事務局長

### 3、議事録署名人

理事長 原文博

理事 下村

理事 山口達男

### 4、議事次第

#### ■報告および審議事項

##### ▼対象国への今後の対応について

- ・現在基金活動の対象となっている韓国、フィリピン、台湾の他に、インドネシア、中国、オランダ等、「従軍慰安婦」問題を抱える国に対し、それぞれの事情や特色を明確に把握しながら、段階的に作業を進めるべきという意見が出され、賛意を得た。

##### ▼国連人権委員会への対応について

- ・3月18日より開催される国連人権委員会において、クマラスワミ特別報告者の報告書についての審議が行われる。この時期に合わせ、基金としても独自に現地で広報活動を行うべきとの意見が出され、賛意を得た。
- ・基金の趣旨がよく理解できるような配付資料を作成することとなり、事務局で準備を進めることとなった。

##### ▼広報について

- ・添付資料のように作業が進行中であることが報告された。

##### ▼資料の整備と歴史の教訓となる事業について

- ・運営審議会において資料整備のための小委員会を設置することとなった。後藤委員を中心に、高崎委員、呼びかけ人と和田氏や基金以外の研究者等とも協力して作業を進める予定である。

##### ▼次回会合について

- ・平成8年3月7日(退く) 9:30~  
基金事務局。

以上

議事録